

ラジオ体操 1000 人間近

今年も 7/21 から恒例のラジオ体操がはじまった。ベイタウンのラジオ体操はこれまでもベイタウンニュースで何度も取り上げて来たが、今年新しくベイタウンに越してきた方には 1000 人近い人が集まるラジオ体操は圧巻だろう。

ベイタウンのラジオ体操がはじまったのはこの街がオープンした平成 7 年の夏休み。4 番街在住の鎌田さんが子ども達 4、5 人と 4 番街の中庭ではじめた。その後は会場を打瀬小学校校庭に移し、毎年 7 月後半と 8 月後半の 2 回に分けて行われてきた。子ども人口の多いベイタウンでは校庭が 1000 人を越す人で埋められることもあった。小学校が 2 校になり海浜打瀬小で行われるときには、早朝の子ども達の交通安全を考えて街の人が交差点に立った。今年のラジオ体操は前半が海浜打瀬小、後半が美浜打瀬小の校庭で行われる。



(写真左上) 7/27 日のラジオ体操風景。場所は海浜打瀬小校庭。この日の参加者数は 800 人ほどだった。(写真上中) 体操が終わった後子ども達は校庭で遊んで帰る。友達とその日の予定を話し合うなど、ラジオ体操は夏休みの子どもの「社交場」でもある。(写真右上) ラジオ体操を支えてきた専用のラジカセ。実は 5 年以上も前に 4 番街のゴミ置き場から持ち主の了解をもらっていたものだ。(写真右下) 海浜打瀬小アリーナ横に止められた自転車。ベイタウン内の遠くの番街から来る子ども達も多いのでかなりの台数がかここに並ぶことになる。この日はざっと 200 台ほどの子供用自転車が並んでいた。

ラジオ体操子どもリーダーの活躍



夏休みラジオ体操では昨年から新しいしくみができた。「ラジオ体操子どもリーダー」だ。3 小学校の 6 年生が、ラジオ体操のある日は毎日全員の前に立って、模範演技をする。

今年リーダーになったのは海浜打瀬 12 人、美浜打瀬 6 人の計 18 人の 6 年生。彼らの活躍を見ようとしてラジオ体操 4 日目の 7/26 日、会場の海浜打瀬小校庭へ行ってみた。6:00 を過ぎたばかりだが、静かな校庭でひとりだけみんなの来るのを待っている小学生がいた。「君は今年のリーダーかい？」と聞くと「はい」と気持ちのこもった声が返ってきた。海浜打瀬小の竹内君。「ラジオ体操は幼稚園のときからずっと参加しています。去年の 6 年生がみんなの前で体操するのを見て、その時から来年はきっとリーダーになろうと決めていました」

竹内君を含めリーダーたちは体操が終わった後、参加者のハンコ押しやラジカセの片づけなどを積極的に行う。中学入学前の夏休み、ラジオ体操のリーダーになったことはきっと彼らのいい思い出になるだろう。



(写真中) 6/30 日に海浜打瀬小ピロティで行われた最初のリーダー講習。本番同様、早朝の 6:30 から説明と実技練習が行われた。(写真右) みんなの前で模範体操をするリーダーたち。ラジオ体操 5 日目で、まだ全員の動きも合っていないが、ラジオ体操が終わる 8 月下旬になると格段に上達する。体操の上達とともに成長する子ども達が見られるのも楽しみだ。

埋め立て地に住む私たちと生物の関わりについて考えてみました

ちば生物多様性県民会議における「戦略グループ会議」－埋め立て地と生物多様性－からの報告

私たちの暮らしている埋め立て地で、身近な環境との関わりをどのように考えたらいいのか？7月11日、ベイタウンコアにて、千葉県立中央博物館副館長の中村俊彦先生のレクチャーを交え、ベイタウンや幕張海浜公園で活動している緑や環境づくりに関わる団体（幕張ベイタウンにエコパークをつくる会、ベイタウングリーンサム、菜の花クラブ、幕張海浜公園を育てる会など）で活動する方、県民会議の方などが集まり、「埋め立て地と生物多様性」をテーマに戦略グループ会議を開催しました。（参加者16名）

冒頭、中村先生から、多様な生物が暮らす豊かな自然は、特に子どもたちの脳の発達、教育にとって、いかに重要かという提示があり、いわゆる「ゲーム脳」と呼ばれる現象が、アルツハイマーの脳波と同じパターンを示すというショッキングなデータなどから、子どもたちが野外で思いっきり自然に触れる体験が、いかに道德心を育て、それが大人になっても大切な心の基盤になるか、だからこそ、生物多様性を子どもたちと一緒に考えていくことが大切だと示唆していただきました。

後半では、参加者それぞれの活動内容等を紹介し合い、活動を通して生物との関わりについて実感するなどについて、情報交換するところから議論をはじめました。

（以下、参加者からのコメントの概要）

- 子どもたちも公園の樹や街路樹を見て育つ。立ち枯れ、潮風害をみて心を痛める住民もいる。“樹”のもつ生命力を感じ、同じ生きものとして緑の成長を見守りたい。
- 幕張の浜や松林の防風林は人工だが、生き物が再び棲息しはじめており、子どもたちにとって、身近で貴重なあそびや体験学習の場となっている。公園を自然再生の拠点にしていきたい。
- 埋め立て地でも、自然を求める人たちはいる。遠くのどこかではなく、身近な自然があることは、子どもたちにとって大切。
- 花壇の手入れを通して、まちの中での自然を大切にすることへの理解を得ることの難しさを実感するが、子どもたちやまずその親が理解を深めてもらえるように根気強く伝えていく中で、人と自然の関われる状況を広めていきたい。
- 花壇の手入れ、腐葉土づくりを継続してきたことで、土を豊かにするミミズが、どんどん増えてきているという実感がある。
- 埋め立て地に継続して住むことになるとは思ってもよらなかったが、野鳥を身近に見た体験が、住み続けるきっかけとなった。
- 埋め立てたことで失われた多くの命（生物たち）がいることをイマジネーションできるしかけがあるといい。
- やはり、埋め立て地の生物は乏しい。都市では、人がいっぱいいることを活かして、もっと外（郊外の里山など）に目を向ける必要や、できることもあるのでは？
- 埋め立て地だが、意外にも野鳥の小鳥など生物が結構見受けられると実感する。カラスがあまりいないからか？
- 埋め立て地育ちで、生き物について何も知らなかったが、今回をとおして、興味を持つようになった。
- 環境を豊かにしていくための担い手が大切で、継続的に取り組める、育っていくようなしくみが必要。
- なにが埋め立て地で始まっているのか、なにを大切にしていっていいのか考えるためにも、埋め立て地の生物情報を集め、みんなで共有することからはじめていきたい。
- それぞれの活動情報をこれからも交換し、なんらかの協力をしていってはどうか。
- 子どもたちに、生物とのふれあいを通して、いっしょになにが必要かを考える機会をつくっていくことが大切だ。

埋め立て地という、既存の固く多様で豊かな生態系が分断され、外来種も混在する環境に、それでも何か命のつながりと再生が次第に始まっていることを、いったい私たちはどう考えたらいいのか？次世代に向けて、なにを継承していっていいのか？課題は大きいですが、環境の現状をじっくり観察しながら、埋め立て地に住んでいる私たちもなんらかの関わりをもちながら、新しい「二次的自然」をつくっていくことが大切なのではないか、と感じた今回の会議でした。

今後は生物情報をお互い共有化することと、相互協力していくことなどを確認し、会議を終了しました。



7月28日には、堂本知事も出席する「ちば生物多様性県民会議」の全体会議で、このグループ会議の内容を報告しました。

全体では千葉県特有の里山・里海、農業・林業などが主流テーマでしたが、それらとは一見遠いように思える埋め立て地からの情報発信も、共通した課題があることや、他地域の生物多様性に対しても、都市住民としてもなにかできることやつながりがあるのでは、と考えさせられるものでした。

今後も、この会議への参加をしていきますので、また進捗状況等を、ご紹介したいと思います。

【文責：幕張海浜公園を育てる会 那須智子】



アオダイショウ発見



ハマビルガオが群生

エコロジーマップづくりにとりくんでいます
～みなさんの身近な生物情報をお寄せ下さい！～

幕張海浜公園を育てる会 (info@sodaterukai.com)

《生物情報の一例》

- 幕張の浜で：コアジサシなど渡り鳥、ハマベゾウムシ、ハマビルガオ、アカエイ、ワタリガニ、クロダイ、ツメタガイ
- 幕張海浜公園の雨水のたまった場所で：水生生物の生息地発見（マツモムシ、コオイムシ、アカガエル、ヤゴなど発見）
- 幕張海浜公園内の松林や緑地：キンラン、ハツタケ
- 見浜園の池で：カワセミ
- ベイタウンの緑地や街路樹：ヒバリ、シジュウカラ、メジロ
- 1丁目公園で：アマガエル、ザリガニ、アメンボ、ヤゴ
- 耕している公園の花壇で：ミミズ、チョウチョ類が増えた
- ある番街のベランダで：セグロセキレイが営巣！

などなど、...

■「まっ白い広場」（一日プレーパーク）で、夏休み特別企画—生物観察会もやっています（午後1：30～を予定）

8月5日あるいは19（日）：松林でキノコさがし

バレンタイン通りが市へ移管 – 保守はどうなる？交通ルールは？

7月10日に、住民代表の連合会遠山さん／佐藤さんの他、オブザーバーとして数名の住民が参加して「管理運営のあり方研究会(幹事会)」が開催され、①全国都市再生モデル調査の応募結果の報告、②各研究課題の年間スケジュール検討、③各研究課題の進捗状況報告、④千葉市との移管協議についての報告、⑤その他、について議論された。このうち、④では、バレンタイン通り(旧称：富士見通り)が今年度中に千葉県から千葉市へ移管される、という身近な話題が取り上げられた。

引継ぎ対象は、道路、街路灯、道路緑地、共同溝、雨水管、污水管、その他道路付属物で、既に6月20日に現地立会い調査、6月21日に下水道補修協議、7月10日に共同溝現地立会い調査を実施済みとのこと。現地調査の結果、道路については市から舗装ひび割れ、マンホール高さ調整、歩道平板の割れ／がたつきなど、45箇所の補修・改修の指摘があったそうだ。引渡し時のレベル合わせはもちろん大事だが、今後のメンテナンスのレベルがどうなるか、気になるところだ。例えば、既に千葉市の管理となっている海浜幕張駅前広場のタイルが欠けたところの補修は、今はアスファルトで仮修理されている状態(その都度タイルで修理すると費用がかかるため仮補修状態とのこと)だが、バレンタイン通りの歩道も同じことにならないだろうか。

また、ハード面だけでなく、ソフト面(交通規則の適用等)の運用がどうなるかも気になるところだ。バレンタイン通りは、ベイトウン内の他の全ての通りと同様、一般法定速度規制(上限60km)であるが、見直しは行われるのか。特に5番街、8番街、10番街、駐車場の交差点はベイトウン随一の事故多発地点であるので、今のままで良いのか、千葉市との協議が必要になるだろう。駐車違反の規制がどうなるかについても、今後のベイトウン内の残りの道路が移管されるとき基準となるはずなので、住民への影響は大きいと思われる。来る8月19日には、別掲(囲み記事)に示すように、バレンタイン通りの移管について千葉市からの説明会が実施されるので、ぜひたくさんの方に参加して欲しい。

なお、前掲(月)の研究会スケジュールを以下に示しておく。「幹事会」および「シンポジウム」については、住民であれば誰でも参加可能です(「幹事会」は連合会佐藤さんに事前連絡が必要。8月の開催日は、8月22日(水)18時から。以後の案内も継続的に欲しい人は、佐藤さん:s_kenji21001@ybb.ne.jpにメールして、研究会のメーリングリストに登録してもらって下さい)。

8月	第3回幹事会	市との引継ぎについて／シンポジウム案検討／コミュニティ・コアについて
9月	シンポジウム	道路を中心とする市との引継ぎの説明と意見聴取／並行し住民アンケート実施
10月	第4回幹事会	参考資料・アンケート結果による問題点整理／賃貸資産の管理等について
11月	第5回幹事会	ゴミ輸送システムについて
12月	第2回研究会	幹事会検討を受け、市との引継ぎについて問題点整理
1月	シンポジウム	(内容未定、ゴミ輸送システムと管理運営機構組織の在り方を中心に)
2月	第6回幹事会	シンポ結果を受け、ゴミ輸送システムと管理運営組織について検討
3月	第3回研究会	管理運営機構組織の提案／その実現に向けた今後の方針決定

以下のとおり、本年3月に制定された『千葉市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画』に則り実施されている「焼却ごみ1／3(10万t)削減運動」の活動説明会と、本記事掲載のバレンタイン通り移管について千葉市からの説明会が開催されます。住民なら誰でも参加可能。

日時：8月19日(日)

18:00～18:30 ゴミ減量化説明会

18:30～20:00 バレンタイン通り移管について

場所：ベイトウン・コア ホール

8月のコア・イベント

8/25
(土)

寺子屋工作ランド

「不思議なセミ笛」

時間：9：30～

場所：ベイトウン・コア 工芸室

持ってくるもの：小刀、工作用具

参加費：50円(材料費)

見本をコアの掲示板に展示しています。

8/26
(日)

第53回ファツィオリの会

時間：9:30～11:30

場所：ベイトウン・コア 音楽ホール

月に一度、コア・ホールでのミニミニコンサートです。ピアノ演奏はもちろん、器楽演奏、歌、合唱などを楽しんでみませんか？

初めての方、ひとりっきりで弾いてみたい方も大歓迎です。

申し込み締切日：8月19日(日)

連絡先：TEL/FAX：043-276-4266(庄司)

わくわくお話し会は8月はお休みです。

ベイトウンニュースの配布にご協力をお願いします

ベイトウンニュースは、毎月第1土曜日にベイトウン・コアに集まり挟み込みなどをして皆さんのポストに配られます。この作業には小学生から70代のシニアまで、毎回50人の方がサポーターとしてボランティアで参加していただきます。

しかし、発行数が大幅に増え、現在のサポーターの方々だけではベイトウンの全戸に毎月同時に配布することが困難になっています。新しい番街だけでなく、既存の番街でも配布して下さる方が見つからない番街がいくつもあり、サポーターのみなさんにはご自分の番街以外にも多くの番街にポスティングしていただいています。

「できるとき、やりたいとき」を基本にしているので毎月でなくても結構です。すでに配布して下さる方が決まっている番街の方でもお手伝いいただければとても助かります。次回のベイトウンニュース配布は9月1日(土)午前10:00からです。

ベイトウンニュースの松村(TEL:211-6853 / E-mail:mazmbt@yahoo.co.jp)にご連絡いただくか、配布当日直接ベイトウン・コアにおいていただいても結構です。みなさんのご協力をお願いします。

現在、配布いただくサポーターがいらない番街：7番街、9番街、13番街、14番街、アバンセ、アクシブ、エリスト、ピーチテラス、プエナテラーサ、オレンジホーム、ホワイトホーム。

夏休みプール開放

ベイタウンの夏休みは、ラジオ体操とともにプール開放が子ども達に人気だ。今年も7/26から8/4までの10日間、午前と午後(隔日)15回のプール開放が行われる。

この街でプール開放が始まったのは平成10年7月。ラジオ体操をはじめた4番街の鎌田さんが千葉市教育委員会からの要望で打瀬小学校のプールを使ってはじめた。その後、海浜打瀬小学校の開校とともに会場を同小学校プールに移して、毎年実施してきた。

プール開放はもちろん夏休みの子ども達に水遊びの機会を提供するために行うものだが、学校の施設を使うことと水難事故への予防から、教育委員会からの管理のもとで行われる。事前の登録を小学校の父母会で行ってもらったり、遊具が使えない、就学前の子どもが入れないなど規則がきびしいと言われることもあるが、このこともあってかベイタウ



ンでのプール開放ではこれまで事故は一度も起きていない。

取材した7/27日(金)はプール開放2日目。監視員(住民ボランティア)4人は9:00にプールに集合し準備をはじめた。残留塩素濃度を測定し、天候、気温、水温などを見て実施するかどうかを判断する。9:15の入水開始までにプールを掃除するが、直前まで手間取る。

9:15の入水開始に来ていた参加者は保護者を含め7人ほどと低調だったが、10時を過ぎる頃から参加者が増え始める。ほとんどがお母さんに連れられての参加だが、保護者が何人も引率してくることができるので、友達同士でどちらかのお母さんに連れられて来るグループも多かった。

監視員のみなさんはほとんど毎年のようにプール開放の監視役を引きうけている。小畑

さん(10番街)はプール開放が始まった頃からの監視員。水泳は得意なのでときどき頼まれると泳法の指導をしてくれる。今回も背泳ぎをマスターしたいと意気込む小学校6年生A君の指導を買って出ている(写真左)。

11番街横に公共駐車場がオープン



お待たせしました、と言うべきか。やっと11番街横の駐車場が完成し、来月から使用できるようになった。本来この駐車場はベイタウン・コアの完成と同時に整備されることが決まっていた。しかし予算が取れない、ベイタウンの駐車状況が分からないなどの理由で延期され続けていた。今回の駐車場オープンでコア前のプロムナードの迷惑駐車状況が改善されることを望む。

尚、こちらの駐車場は既存の5番街前の駐車場とちがい月極の駐車はできないので注意が必要。

神田外語キッズクラブ 夏のお楽しみ企画

参加者募集

『英語とサッカー』で脳と身体のトレーニング

夏休み最後の思い出を一緒に作りましょう!



Aコース 8月30日(木)・9月1日(土) 14:00~17:00

Bコース 8月31日(金)・9月1日(土) 14:00~17:00

対象: 年少~小学2年生 参加費: ¥3,150.- (2日間)

- * 電話でお申込みの上ご参加下さい。
- * 英語とアクティビティーのみでもご参加いただけます(同料金)
- * 各コースとも定員になり次第締切りとさせていただきます。
- * 保護者の方も是非一緒にご参加下さい。

8月17日(金)
9:30より
受付開始!

【一日の流れ】

14:00~15:00 英語レッスン
15:00~16:00 アクティビティー
16:00~17:00 サッカー

アクティビティーは、外国人と一緒に工作やゲーム・スポーツなどを行います。

【持ち物】

色鉛筆・鉛筆(2日間とも)
無地・白の綿Tシャツ(9月1日)
サッカーボール(サッカー参加の方)



2007年10月生 申込み受付中!

児童英語講師
養成講座

総授業時間92時間の充実した通学講座です。
週3日の3カ月コースと土曜だけの6カ月コースがあります。
※3カ月コースには、昼間コースと夜間コースがあります。

子どもが好きな英語が好き。
そんなあなたを応援します。

少人数(10名前後)のクラス
編成により、満足度の高い実践
的なクラスを提供しています。
入会金: 10,000円 授業料: 260,000円

今注目の小学校英語指導者資格
「J-SHINE認定資格」が取得できます!

児童英語講師(経験者)募集!
8月23日(木) 10:30~12:00 (神田外語大学)
8月24日(金) 10:30~12:00 (神田外語学院)

説明会

要予約

Let's make unforgettable memories with Kids' Club!!

【お申込み・お問合せ】

神田外語キッズクラブ

フリーダイヤル 0120-154-815

E-mail info@kidsclub.co.jp

http://www.kidsclub.co.jp

神田外語キッズクラブ 検索

* お気軽に資料請求・お問合せ下さい。

8月4日(土)~16日(木)は夏期休業期間です。
お問い合わせは上記日程以外にお願いいたします。

KIDS' CLUB

